

平成 30 年度

学生によるオレンジリボン運動

東北文教大学短期大学部 実施報告書



実施主体 子ども学科 2 年生

実施内容 平成 30 年 10 月 6 日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待及びオレンジリボン運動について学ぶために、子ども学科 2 年生児童福祉関係のゼミ生が児童相談所、家庭裁判所、子育て支援センターなどを訪問し、児童虐待について現状や課題などうかがった。
- ・オレンジリボン配布のため、手作りのオレンジリボン 100 個を作成した。
- ・学内にポスターなどを貼り、事前に告知をした。

②実施期間に取り組んだ具体的な内容

- ・バルーンアーチを作成し、大学祭実行委員会受付け隣に設置した。
- ・来場者に対し、リーフレットとオレンジリボンを配布した。
- ・親子連れや子どもたちにはオレンジの風船やバルーンアート、お菓子・キャンディなどを配布した。
- ・イベント会場にポスターを貼り広く知ってもらった。

③オレンジリボン運動を終えて…

- ・事前学習を行ったことにより学生自身の理解が深まり、意識が向上し、来場者に対しても丁寧に正確に説明することができた。
- ・オレンジリボン運動を行ったことにより、来場した小学生、中学生、高校生、大学生、親子連れ、高齢者と幅広い層の方々に关心を持っていただき、地域における啓もう活動の役割を果たすことができた。
- ・大学祭実行委員の協力で受付隣にブースを設けバルーンアーチを設置し、目つきやすく、来場者が立ち止まり写真を撮るなど、リーフレットやオレンジリボンを配布でき効果があった。
- ・保育者を目指す学生として関心を持ち意識が高まった。

